

東日本大震災復興支援  
第67回国民体育大会 バasketボール競技

MATCH No. 30C1

開催場所: 飛騨高山ビッグアリーナ  
試合区分: 成年男子2回戦  
開催期日: 2012年9月30日 (日)  
開始時間: 10:00

主審: 安ヶ川 剛士  
副審: 古田 怜



Team A <b>北海道</b>	○ <b>68</b>	18 -1st- 17 11 -2nd- 10 21 -3rd- 13 18 -4th- 22	● <b>62</b>	Team B <b>長野</b>
----------------------	----------------	----------------------------------------------------------	----------------	---------------------

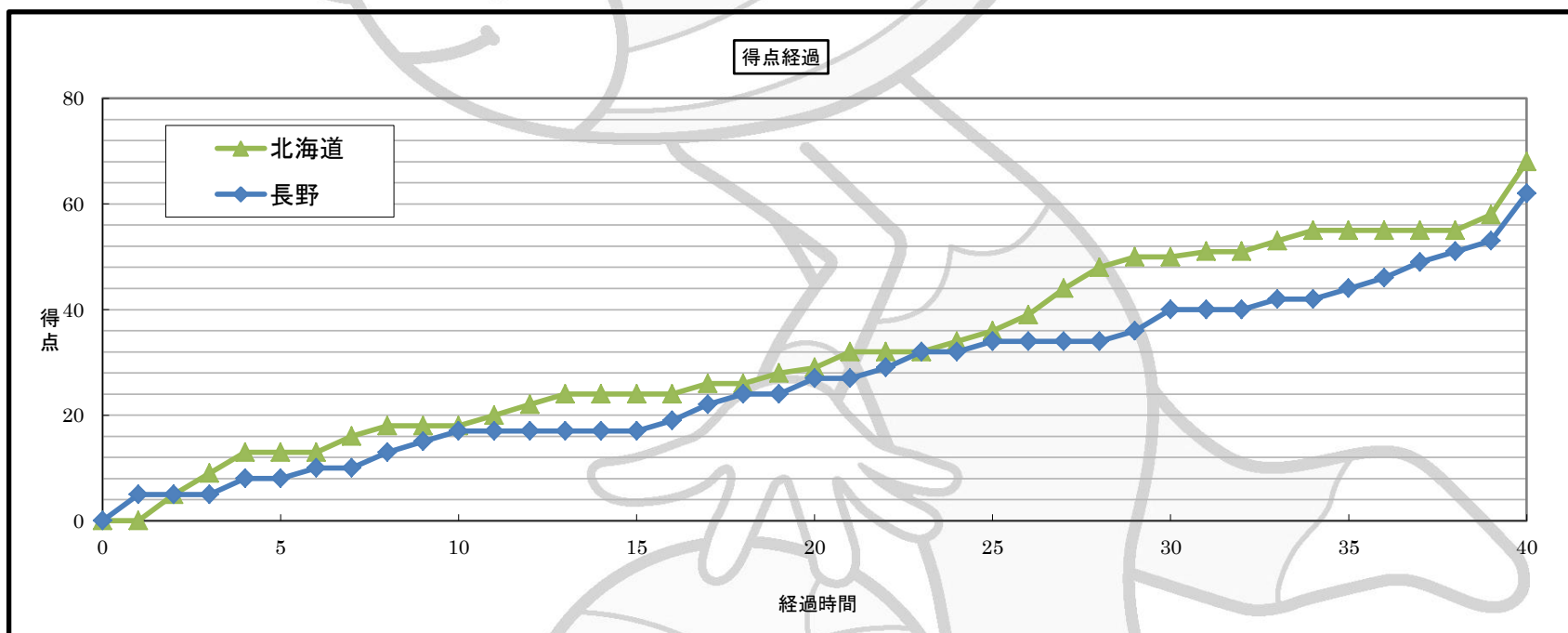
TEAM A		北海道							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4		志水 一希	11	0	2	7	7	1	0
5	*	下澤 義弘(C)	19	4	3	1	1	1	0
6		小西 秀明	5	0	2	1	1	4	0
7		久米 翔哉	0	0	0	0	0	1	0
8		安達 健文	5	0	2	1	1	2	1
9	*	小辻 一輝	4	0	0	4	4	2	1
10		永井 康光	8	0	3	2	2	4	1
11		石原 英刀	0	0	0	0	0	2	0
12	*	栃本 貴洋	8	0	4	0	0	10	1
13	*	山口 大輔	6	1	1	1	1	2	2
14	*	高野 直樹	2	0	1	0	0	3	0
Coach		佐久本 智					0		
TOTAL			68	5	18	17	17	32	6

TEAM B		長野							
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	R	A
4	*	毛原 啓(C)	0	0	0	0	1	0	0
5		宇都宮 正	22	4	4	2	2	3	1
6		池田 哲也	8	0	4	0	4	6	1
7	*	池田 晋一	16	4	2	0	2	4	0
8		松原 祐樹	0	0	0	0	0	1	0
9		養田 達也	6	0	3	0	5	13	1
10		臼井 郁也	0	0	0	0	2	1	0
11		中谷 達也	3	1	0	0	2	2	1
12	*	宮下 平	2	0	1	0	1	1	0
13	*	三澤 賢	0	0	0	0	1	1	0
14	*	宇都宮 弘	5	1	1	0	2	7	0
Coach		森角 孝慈					0		
TOTAL			62	10	15	2	22	39	4

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	14:32	19:06	35:22	37:43	39:50	-

Timeout (経過時間)	1Q・2Q		3Q・4Q		OT1	OT2
	19:43	-	26:48	34:04	-	-

\*:スターター (C):キャプテン PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル R:リバウンド A:アシスト



北海道、長野共にマンツーマンディフェンスでスタート。長野は#7、#14の3P、ジャンプシュート、ドライブイン中心に攻めるのに対し、北海道は#5の3Pを中心に、リバウンドを確実に取り、一進一退の攻防が続く。  
2Q北海道は粘り強いディフェンスと#12のリバウンドが光る。中盤、お互いに当たりが厳しくなりスコアが止まった。残り4分長野#5のシュートが入ると、スコアが動き始め、#5のリバウンドや3Pの活躍で一気に1点差まで詰め寄せた。前半は北海道2点リードで折り返す。  
3Q開始1分長野は同点に追いつくも、北海道は#5のドライブや2本の3Pで最大16点まで差を広げる。その後長野#6の3Pなどで10点まで差を縮めた。  
4Q序盤激しい当たりからターンオーバーの応酬。1分間点が動かない。残り4分北海道9点リードの場面で長野はオールコートディフェンスに変え、一気に詰め寄る。残り2分北海道#12のチャージングで流れは長野。さらに#5のフリースロー2本決めて3点差。しかし北海道は#12のブロックショットからの速攻、#5の3Pで差を広げた。長野は最後まで粘ったが、6点差で北海道が勝利を収めた。

記載責任者 小森 一孝 (所属) 岐阜県バスケットボール協会